



東京都足立区都市農業公園の有機の田んぼでマグワを引く子どもたち (『土と健康』2024年7・8月号から)

## 『有機農業公園』にかける夢 足立区都市農業公園20年の経験から

日時

2024年10月12日(土)  
13:30 開場 14時～16時ごろまで

場所

小郡ふれあいセンター2階会議室  
(山口市小郡下郷1440番地1)

定員

先着50名

講師

魚住道郎(うおずみ・みちお)  
(日本有機農業研究会理事長)



講師近影

### 講師プロフィール

1950年山口県下松市に生まれる。東京農業大学農業拓殖学科卒。在学中、アルバート・ハーワードの『農業聖典』を読み、1970年より田畑30アールで有機農業の実証。1974年より「たまごの会」の専従スタッフ。1980年より独立し、茨城県石岡市で有機農家となる。現在、長男夫婦、孫3人の家族農業。平飼い養鶏500羽、田畑3ヘクタールを有機農業。20年前に東京都足立区都市農業公園での指導を日本有機農業研究会が受託して以来積極的にかかわる。現在、日本有機農業研究会理事長。各地で講師として活動。2013年2月、第17回環境保全型農業推進コンクール大賞(農林水産大臣賞・有機農業部門)受賞。

**セミナーの趣旨:** 下松市生まれで『「有機農業公園」をつくろう』の著書(共著)のある魚住道郎さんを迎えて、山口市大内氷上の山口県農業試験場の跡地を、自然に学び・自然と遊び・自然とともに生きる場所として子どもたちに贈りたいという私たちの願いを実現に一歩ずつ近づける方法について、具体的に学びます。亀岡市など、有機農業公園づくりの全国への広がりについても紹介!